

名護屋城博物館「出前講座」のごあんない

佐賀県立名護屋城博物館では、学芸員や国際交流員を講師として派遣する「出前講座」を下記のとおり行っています。

日韓交流史や特別史跡「名護屋城跡並陣跡」、佐賀県の歴史・文化など、御要望に応じたテーマ・内容でわかりやすくお話しいたしますので、講演会や研修、授業などにぜひ御活用ください。



黄金の茶室(復元)



草庵茶室(復元)

- 1 対象 学校の授業・講演会、生涯学習関係の講座、博物館見学等の事前研修などで、講師派遣を要望される団体
- 2 会場 お申込み団体の方で御準備ください。なお、派遣地域は原則として佐賀県内とします。
- 3 費用 講師派遣旅費をお申込み団体で御負担ください。
- 4 時間帯 原則として、平日の9～17時の間で時間設定をお願いします。
休日や17時以降の時間帯を御希望される場合は、御相談の上で決定いたします。
- 5 申込み 原則として、講座開催希望日の1ヶ月前までに、本館へ御連絡ください。
業務の都合により派遣が難しい場合もありますので、まずは電話で御相談ください。
- 6 講師およびテーマ

館長 いえだ じゅんいち 家田 淳一	<ul style="list-style-type: none"> ○もう一つの海外やきもの貿易— 江戸時代、国交回復後の朝鮮輸出 ○近代、肥前陶磁の朝鮮輸出 ○肥前の甕づくり ○朝鮮半島のやきもの—名護屋城博物館所蔵品からみた— 	副館長 たけが かつひこ 武谷 和彦	<ul style="list-style-type: none"> ○肥前名護屋城と諸大名陣 ○肥前名護屋の鍋島直茂陣 ○肥前名護屋の黒田長政陣 ○肥前名護屋の真田氏陣 ○肥前名護屋城と壱岐勝本城 ○肥前名護屋城図屏風のあれこれ
調査研究・ 史跡活用担当 係長 おの まさし 小野 将史	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的建造物を活かしたまちづくり ○歴史的建造物の活用にもつた修理と整備 ○辰野金吾の建築と旧唐津銀行 	企画普及担当 係長 ひさの てつや 久野 哲矢	<ul style="list-style-type: none"> ○「黄金の茶室」と名護屋城 ○日記にみる文禄・慶長の役 ○文禄の役で捕らえられた洪浩然の生涯
主任主査 むらまつ ようすけ 村松 洋介	<ul style="list-style-type: none"> ○弥生時代の日韓交流 ○近世近代の旅と唐津 ○犬と猫と戦国大名 	主査 たばた はるか 田畑 春香	<ul style="list-style-type: none"> ○江戸時代の唐津 —『佐賀県近世史料』を中心に— ○鍋島治茂の死去から葬儀まで
主事 すえみつ ひろし 末光 博史	<ul style="list-style-type: none"> ○唐津の古墳について ○塩について—古墳時代から名護屋城の時代まで— ○城の築城から破却まで 	主事 はやしだ たくや 林田 卓也	<ul style="list-style-type: none"> ○弥生時代から古墳時代のト骨について ○北部九州の弥生時代 ○東松浦半島と壱岐・対馬の交流史
主事 とくなが さとる 徳永 慧	<ul style="list-style-type: none"> ○近代熊本県の地域社会と水利問題 ○近代移行期の惣庄屋・古閑家 ○豊臣秀吉と地域社会 	国際交流員 ユン ヒジ 尹 希支	<ul style="list-style-type: none"> ○韓国と日本の生活文化の違い ○韓国の伝統文化
会計年度任用 職員 しげなが のりこ 重永 則子	<ul style="list-style-type: none"> ○箏の歴史 ○箏の構造 		

【お申込み・お問合せ先】

佐賀県立名護屋城博物館 (〒847-0401 佐賀県唐津市鎮西町名護屋1931-3)

TEL.0955-82-4906 (学芸課直通・担当 武谷) FAX.0955-82-5664

[E-mail] nagoyajouhakubutsukan@pref.saga.lg.jp [URL] <http://saga-museum.jp/nagoya/>